



～海外事務所活用の巻～

注目高まるASEANでの活動を サポートします！

～クレア・シンガポール事務所をご活用ください～

(一財)自治体国際化協会シンガポール事務所調査役 丸山 巖 (兵庫県派遣)

人口6億人を抱え順調に経済発展を続けているASEAN。その活力を取り込もうと、ASEANでの活動を展開する自治体も右肩上がりが増え、知事、市町長によるトップセールスをはじめ、観光フェアや物産展の開催、各種連携に関する合意などさまざまな活動を繰り広げています。

ASEANからの訪日旅客数も急激に増えていきます。2013年の訪日旅行者数は1,036万4,000人と過去最高を記録しましたが、中でもビザ緩和が追い風となったASEAN諸国の旅客数は大きく増加しました。主要6か国の合計は前年比約150%の115万人となり、訪日外客数の1割を超えています。

2013年 ASEAN主要6か国の訪日旅客数 (単位:人)

国名	2012年	2013年	前年比	ビザ緩和の内容
タイ	260,640	453,642	174.0%	免除
シンガポール	142,201	189,280	133.1%	従前から不要
マレーシア	130,183	176,521	135.6%	免除
インドネシア	101,460	136,797	134.8%	緩和
フィリピン	85,037	108,351	127.4%	緩和
ベトナム	55,156	84,469	153.1%	緩和
合計	774,677	1,149,060	148.3%	

(参考:観光庁ホームページ)

このように、ますます注目が集まるASEANでの自治体の活動を、シンガポール事務所がサポートします。活動支援件数は年々増え続けており、昨年度は150件を超えました。具体的なサポートの内容は次のとおりです。

①シンガポールの各種政策、ASEAN各国の概要などのブリーフィング

当事務所には、首長、議会議員、都道府県・市町村職員の方々など数多くの行政関係者が来訪されますが、皆さまの希望に応じた内容でシンガポールやASEANに関するブリーフィングを行っています。統合型リゾート(IR)法案で注目を集めるMICE施設をはじめ、経済、産業、都市開発

や民族・文化施策など、当事務所スタッフが「シンガポールの今!」をご説明します。シンガポール以外の国についても概要の説明が可能です。

②視察・訪問先の相談、アポイントの取得

当事務所が蓄積している情報やネットワークを生かし、視察をより効果的、効率的に行えるようアドバイスします。ニーズに応じて各国の自治体の窓口や日本貿易振興機構(JETRO)、日本政府観光局(JNTO)などの日系政府機関を紹介、シンガポール国内であれば必要に応じて同行もします。ASEAN各国にひろがる当事務所のネットワークをぜひご活用ください。

③物産展、観光フェアなど催事のサポート

(会場選定、通訳・スタッフの手配の相談)

会場製品のフェアや観光促進イベントなどに欠かせないのが会場や通訳、効果的な招待客の選定、マスコミなど、現地に根付いた情報です。

数々のイベントをサポートしてきた当事務所のノウハウをお役立てください。

上記以外にも、海外事務所ならではのネットワークを生かし、できる限りのサポートを行います。お気軽にご相談ください。活動支援の詳細については、クレアのホームページをご覧ください。

・クレアホームページ

<http://www.clair.or.jp/j/operation/shien/>

[index.html](#)

シンガポール事務所が開催する 事業の紹介

当事務所では自治体の皆さまに参加いただくためのさまざまな事業を実施しています。パワー溢

れるASEANを訪れ、熱気を体感してみませんか！

1. シンガポール政策研修プログラム

実施時期：2014年8月26日(火)～29日(金)
視察先：
＜前半＞ 政府観光局、マリナーベイサンズ、
チャンギ空港、スポーツハブ 等
＜後半＞ JETRO、ウェットマーケット、
日系デパート、現地旅行代理店、
旅行フェア会場 等
詳細はURL：http://www.clair.org.sg/j/topics/pdf/SG%20kenshu%20Program_2014.pdf

先進的な施策を次々に繰り返して、日本の1/500以下の面積に年間1,500万人近い旅客が訪れるシンガポール。その秘訣に迫るべく、プログラムの前半では観光スポットとして人気の数々のランドマーク的施設がどのような戦略のもとに設置・運営されているか、所管するシンガポール政府機関によるブリーフィングと視察ツアーにより学びます。

そしてプログラムの後半では日本へのインバウンドと食品などの輸出拡大に向けた取り組みに着目、日系政府機関、地元スーパーなどの現地企業を訪問し意見交換を行います。

また、同時期に開催されるシンガポール最大の旅行フェア「NATAS」も訪問し、自治体や旅行会社などのブースを視察、シンガポールの人々が訪日旅行に期待するものを探ります。

このプログラムで特徴的なのは、現地集合現地解散の自由参加ということ。前後に独自の日程やアポイントを組み合わせたり、興味のある日を選んで参加したりと、フレキシブルに参加いただけます。特にNATASに出展予定の自治体の方には効率的に視察していただけるチャンス！ふるってご参加ください。

2. 地域間交流促進プログラム in マレーシア

実施時期：2014年11月5日(水)～15日(土)
実施場所：クアラルンプール、ジョホールバル
訪問先：政府機関、ハラル関係機関、大学、
日系企業 他
参加対象：日本の自治体職員等
詳細はURL：http://www.clair.org.sg/j/topics/pdf/CHIikikan_Koryu_Program_Jizen_2014_.pdf

グローバル化、ボーダレス化が進展する今日、地方自治体においても、国際社会の状況を的確に理解し、国内外の国際化に対応できる人材の育成が重要な課題となっています。

本プログラムは日系政府機関、現地政府機関、現地進出日系企業などを訪問し、視察や意見交換などを行うことで、両国関係の現状と課題の理解を深め、スキルアップをめざすものです。渡航前には国内の研修所で訪問国の基礎知識も学んでいただくなど、10日間にわたる充実した内容となっています。

今年の開催地は、東方政策をはじめ日本と緊密な経済関係を持つとともに、近年、訪日旅行者も増え、ムスリム市場への玄関口としても注目が集まるマレーシアです。特に若手・中堅職員の皆さまのご参加をお待ちしています。

3. 海外販路開拓事業

名称：日本ふるさと名産食品展
(in タイ・バンコク)
実施時期：2014年11月14日(金)～24日(月)
実施場所：タイ・バンコク
詳細はURL：<http://www.clair.or.jp/j/economy/8/index.html>

昨年度、バンコクで開催した「日本ふるさと名産食品展」を今年度も開催します。

画像共有サイトのInstagramに世界一多く写真が投稿された「サイアム・パラゴン」は文字どおりバンコクのど

真ん中で、週末は20万人近い来場者があるバンコク随一の高級デパート。ここで開催する食品展は、地方自治



果物を試食する買い物客

体に出展のノウハウを提供するとともに、出展企業にテストマーケティングと販路開拓の機会を提供することを目的としています。

現地の人々の嗜好や評価をダイレクトに感じられる絶好の機会をASEAN各地で毎年開催しています。ご注目ください！